

- 問1 南アジアのインドにおいて、人口の約8割という最も多くの人々に信仰されている宗教について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 紀元前5世紀ごろにインドで成立したが、現在は東南アジアや東アジアなどの広い地域で信仰されている。 | 2. 7世紀にアラビア半島で成立し、唯一神アッラーを信仰して1日5回の礼拝を行うことを義務としている。 | 3. 1世紀ごろにパレスチナ地方で成立し、世界で最も信者数が多く、多くの国々で生活文化の基盤となっている。 | 4. 特定の民族や地域と強く結びついており、聖なる川とされるガンジス川での沐浴の儀式を重視する特色がある。 |
|---|---|---|---|
- 問2 インドの言語政策について、憲法で定められた連邦公用語と、歴史的背景から広く使用されている準公用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|--------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 連邦公用語：ヒンディー語、準公用語：フランス語 | 2. 連邦公用語：タミル語、準公用語：スペイン語 | 3. 連邦公用語：ヒンディー語、準公用語：英語 | 4. 連邦公用語：ベンガル語、準公用語：英語 |
|----------------------------|--------------------------|-------------------------|------------------------|
- 問3 中国で長年実施された人口抑制政策の影響を、人口ピラミッドの変化から説明したものとして、最も適切な内容を選択してください。
(2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 0歳から14歳の若年層の割合が極端に狭まっており、出生数が抑制されている | 2. 高齢者の割合が他の先進国と比較して極めて低く、ピラミッドの頂点が鋭くなっている | 3. 生産年齢人口の割合が拡大し続け、若年層から高齢層までが均等な釣鐘型になっている | 4. 経済発展に伴い乳児死亡率が低下したため、ピラミッドの底が非常に広がっている |
|---|--|--|--|
- 問4 インドにおいてソフトウェア産業を中心としたIT産業が急速に成長した理由について、地理的背景や歴史的背景をふまえて説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。
(2024年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. アメリカ合衆国と緯度がほぼ同じであるため、気候条件が似ており、農作業の合間にIT業務を行う仕組みが整っていたから | 2. アメリカ合衆国と地続きの広大な領土を有しており、光ファイバー網の敷設が他国よりも圧倒的に低コストで済んだから | 3. ヒンドゥー教の教えにより、複雑な計算をすべて暗算で行う伝統があったため、コンピュータを使用しない独自のIT技術が発達したから | 4. 英語が公用語の一つであるためアメリカとの意思疎通が容易であり、かつ約半日の時差を活かした24時間体制の開発が可能だったから |
|---|---|---|--|
- 問5 アジアの地域区分のうち、大陸部にあるベトナムやラオス、タイといった国々と、海洋部にあるインドネシアやフィリピンといった国々をすべて含み、インドシナ半島やマレー諸島で構成される地域の名称を答えなさい。
(2017年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 南アジア | 2. 東南アジア | 3. 西アジア | 4. 北アジア |
|---------|----------|---------|---------|
- 問6 1955年から2015年までの世界人口の変化について、アジア州の人口推移の特徴とその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 世界の地域別人口の中で一貫して最も大きな割合を占めており、食料生産の拡大や医療の普及などを背景に継続して増加している | 2. 1950年代にはヨーロッパ州よりも人口が少なかったが、その後の急速な工業化によって21世紀までに世界最大の人口規模となった | 3. 20世紀後半から21世紀初頭にかけて、経済発展に伴う少子高齢化が急速に進んだため、統計上の人口規模は縮小傾向にある | 4. 人口の絶対数は世界最大であるが、一人っ子政策などの人口抑制策が全域で徹底されたため、1955年から2015年にかけての増加率は他地域より低い |
|---|--|--|---|
- 問7 1970年代に発生した石油危機（オイル・ショック）の際、石油の減産や価格の引き上げを行い、世界経済に大きな影響を与えた「石油輸出国機構」の本来の設立目的について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。
(2023年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 石油の消費量を減らし、地球温暖化を防止するための国際協力 | 2. 先進工業国への石油輸出を禁止し、国内産業の自給自足を図ること | 3. 石油に代わる太陽光や風力などの再生可能エネルギーを共同開発すること | 4. 国際市場における石油価格の安定と産油国の経済的利益の確保 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|
- 問8 東南アジア諸国の2019年時点における経済状況について述べた次の文の空欄にあてはまる国名を選びなさい。「インドシナ半島に位置するミャンマー、タイ、カンボジア、ベトナム、ラオスの5カ国の国内総生産（GDP）をすべて合計しても、東南アジアで最も人口が多い（ ）1カ国の国内総生産には及ばない。」
(2023年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 1. インドネシア | 2. フィリピン | 3. シンガポール | 4. マレーシア |
|-----------|----------|-----------|----------|
- 問9 本初子午線が通る地域から、赤道の北側に広がる低緯度・中緯度地域までを含み、アフリカ大陸の北東側に位置する地球上で最大の大陸を何といますか。
(2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|------------|------------|
| 1. ユーラシア大陸 | 2. 南極大陸 | 3. 北アメリカ大陸 | 4. 南アメリカ大陸 |
|------------|---------|------------|------------|
- 問10 日本とASEAN加盟国の間には時差が存在します。日本の標準時子午線は東経135度ですが、タイなどは東経105度を標準時としています。この経度の差から生じる、日本とタイの時差と時間の進み方についての説明として正しいものを次から選びなさい。
(2024年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|--|
| 1. 日本とタイはほぼ同じ経線上に位置しているため、時差は全く発生しない | 2. 経度差が30度あるため2時間の時差が生じ、日本より西にあるタイの時刻は日本より2時間遅れている | 3. 経度差が15度あるため1時間の時差が生じ、日本より東にあるタイの時刻は日本より1時間進んでいる | 4. 緯度の差が大きいため、季節によって時差が変動し、夏の間だけタイの時刻が日本より3時間遅れる |
|--------------------------------------|--|--|--|
- 問11 インドネシアの首都ジャカルタでは、2000年に約800万人であった人口が2020年には約1100万人弱まで増加し、さらに2030年には1200万人を超えると予測されています。このように都市への人口集中が急速に進む一方で、道路網などの都市インフラの整備が追いつかないことで発生している、生活に大きな影響を及ぼす社会現象を何と呼びますか。
(2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|---------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 若年層の流出による深刻な過疎化 | 2. 急激な人口増加にともなう交通渋滞 | 3. 伝統的な市場の衰退によるシャッター通り化 | 4. 居住環境の改善を目的としたドーナツ化現象 |
|--------------------|---------------------|-------------------------|-------------------------|
- 問12 東南アジア諸国連合（ASEAN）の活動内容や特徴について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 加盟国間での関税を原則として撤廃し、域内の貿易を活発にすることで経済成長を図っている。 | 2. 太平洋を取り囲む日本やアメリカ合衆国など、東南アジア以外の多くの国とも経済協力を行っている。 | 3. 加盟国すべてが共通の通貨を導入することで、経済的な格差をなくす取り組みを行っている。 | 4. 域内の農作物を保護するため、域外の国から輸入される農産物に対して一律に高い関税をかけている。 |
|--|---|---|---|
- 問13 世界の主要なエネルギー資源のうち、2013年の統計において1位の国が57.8%と過半数の生産シェアを占め、次いでインド、インドネシアが上位に位置している鉱産資源はどれか、選びなさい。
(2018年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|--------|-------|
| 1. 天然ガス | 2. 石油 | 3. 鉄鉱石 | 4. 石炭 |
|---------|-------|--------|-------|